

経済学部A方式Ⅱ日程・社会学部A方式Ⅱ日程
スポーツ健康学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60 分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～22	日 本 史	24～40
世 界 史	42～59	地 理	60～70
数 学	72～77		

〈注意事項〉

- 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
- 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。
一度選択した科目の変更は一切認めない。
- 数学は以下の注意事項に従うこと。
 - 解答用紙の所定欄の受験学部を○で囲むこと。
 - 解答はおもて面と裏面の所定の位置に、上下の方向に気をつけて記入すること。
 - 解答を導く途中経過も書くこと。
 - その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - 定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
- マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

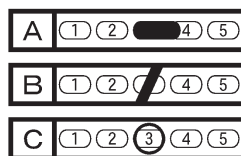
記入上の注意

- 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

- 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
- 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
- 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

- 問題冊子のページを切り離さないこと。

(日 本 史)

〔 I 〕 次の文章A～Cを読み、以下の問いに答えよ。

A 弥生時代には水稻農耕が本格化した。木製農具の製作には、磨製石器が用いられたが、しだいに鉄製工具が加わるようになった。こうした農具の発展と普及にともない、弥生時代前期の (1) だけでなく、中・後期には (2) の開発も進められた。また、農耕文化が形成され、人びとの生活も大きく変化した。強力な集落はいくつかの集落を統合するようになった。こ^(a)うした小国分立の状況は中国の歴史書にも記載されている。

死者は、共同墓地に葬られた。縄文時代の葬法は (3) が多かったが、弥生時代には (4) が多くなった。

問1 空欄 (1) ～ (4) にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア (1) 乾田 (2) 湿田 (3) 屈葬 (4) 伸展葬

イ (1) 乾田 (2) 湿田 (3) 伸展葬 (4) 屈葬

ウ (1) 湿田 (2) 乾田 (3) 屈葬 (4) 伸展葬

エ (1) 湿田 (2) 乾田 (3) 伸展葬 (4) 屈葬

問2 下線部(a)に関連する次の史料①～③の記載がある中国の歴史書の組み合わせとして正しいものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 建武中元二年，倭の奴国，貢を奉じて朝賀す。使人自ら大夫と称す。倭国の極南界なり。光武，賜ふに印綬を以てす。(原漢文)
- ② 倭国乱れ，相攻伐して年を歴たり。乃ち共に一女子を立てて王と為す。名を卑弥呼と曰ふ。(原漢文)
- ③ 夫れ楽浪海中に倭人有り，分れて百余国と為る。歳時を以て来り献見すと云ふ。(原漢文)

- | | | | |
|---|---------|---------|---------|
| ア | ① 『漢書』 | ② 『後漢書』 | ③ 『魏書』 |
| イ | ① 『漢書』 | ② 『魏書』 | ③ 『後漢書』 |
| ウ | ① 『後漢書』 | ② 『漢書』 | ③ 『魏書』 |
| エ | ① 『後漢書』 | ② 『魏書』 | ③ 『漢書』 |
| オ | ① 『魏書』 | ② 『漢書』 | ③ 『後漢書』 |
| カ | ① 『魏書』 | ② 『後漢書』 | ③ 『漢書』 |

B 鎌倉時代に入ると，蒙古襲来の前後から，農業の発展が広くみられ，畿内や西日本一帯では ^(b) (5) が普及していった。そこでは，肥料が使われ，鉄製の農具や牛馬を利用した農耕も広がっていった。また，農業の発展にともない，鍛冶・鋳物師などの手工業者は農村内に住んで商品をつくり，各地を歩いて仕事をした。これらの物資の交換・売買のために各地で定期市が開かれるようになった。京都や奈良などの商人のなかには (6) を結成し，特定商品の買い付けや販売の独占権を認められて活躍する者もあるなど，商業取引がさかん ^(c) になった。

日本史

問3 下線部(b)以後に起きたできごとに関する次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- Ⅰ 永仁の徳政令が発布された。
- Ⅱ 鎮西探題が初めて設置された。
- Ⅲ 霜月騒動が起こった。

- | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|
| ア | Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ | イ | Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ | ウ | Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ |
| エ | Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ | オ | Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ | カ | Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ |

問4 空欄 (5) , (6) にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | | | |
|---|---------|-------|---|---------|--------|
| ア | (5) 二毛作 | (6) 座 | イ | (5) 二毛作 | (6) 寄合 |
| ウ | (5) 三毛作 | (6) 座 | エ | (5) 三毛作 | (6) 寄合 |

問5 下線部(c)に関連して、鎌倉時代の経済に関する説明として誤っているものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合は、オをマークせよ。

- ア 年貢を貨幣で収める銭納がみられた。
- イ 遠隔地の取引には為替が使われた。
- ウ 永楽通宝が取引に用いられた。
- エ 借上という金融業者が現れた。

問6 鎌倉時代の文化について述べた以下の(1)～(5)の各文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、次の解答群ア～エからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

[解答群]

ア	X	正	Y	正	イ	X	正	Y	誤
ウ	X	誤	Y	正	エ	X	誤	Y	誤

- (1) X 鴨長明が『徒然草』をあらわした。
Y 兼好法師が『方丈記』をあらわした。
- (2) X 無住が『沙石集』をあらわした。
Y 順徳天皇が『古今著聞集』をあらわした。
- (3) X 度会家行が『類聚神祇本源』をあらわした。
Y 橘成季が『釈日本紀』をあらわした。
- (4) X 和様の建築物として観心寺金堂がある。
Y 折衷様の建築物として三十三間堂がある。
- (5) X 禅宗様の建築物として円覚寺舍利殿がある。
Y 大仏様の建築物として東大寺南大門がある。

日本史

C 室町時代に入ると、社会経済が大きく発展した。農業では、土地の生産性を向上させる集約化・多角化が進展した。農民の物資の需要が高まり、農村にも商品経済が浸透していった。また、商工業も発達した。塩田は、鎌倉時代の(7)のほかに(8)の方式も工夫されるようになり、瀬戸内海方面を中心に大量の塩が京都方面へ送られた。

地方産業がさかんになると遠隔地取引も活発になり、遠隔地商人のあいだでは(A)の利用もさかんになった。京都や奈良の大都市や兵庫・大津などの交通の要地では(B)が成立した。また、(9)や振売と呼ばれた行商人が増加し、大原女・(10)を中心とする女商人の進出が見られた。

問7 室町時代に起きた乱に関する次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- Ⅰ 永享の乱がおこった。
- Ⅱ 三浦の乱がおこった。
- Ⅲ 寧波の乱がおこった。

ア Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ

イ Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ

ウ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ

エ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ

オ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ

カ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問8 室町時代に起きたできごとに関する次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を回答欄にマークせよ。

- Ⅰ 北海道でコシャマインが蜂起した。
Ⅱ 応永の外寇がおこった。
Ⅲ 尚巴志が三山を統一し、琉球王国をつくった。

- | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|
| ア | Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ | イ | Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ | ウ | Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ |
| エ | Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ | オ | Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ | カ | Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ |

問9 空欄 ～ にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、以下のア～クから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | | |
|---|--------|--------|-----------|---------|
| ア | (7) 揚浜 | (8) 入浜 | (9) 五カ所商人 | (10) 桂女 |
| イ | (7) 揚浜 | (8) 入浜 | (9) 五カ所商人 | (10) 采女 |
| ウ | (7) 揚浜 | (8) 入浜 | (9) 連雀商人 | (10) 桂女 |
| エ | (7) 揚浜 | (8) 入浜 | (9) 連雀商人 | (10) 采女 |
| オ | (7) 入浜 | (8) 揚浜 | (9) 五カ所商人 | (10) 桂女 |
| カ | (7) 入浜 | (8) 揚浜 | (9) 五カ所商人 | (10) 采女 |
| キ | (7) 入浜 | (8) 揚浜 | (9) 連雀商人 | (10) 桂女 |
| ク | (7) 入浜 | (8) 揚浜 | (9) 連雀商人 | (10) 采女 |

問10 空欄 , にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | | | |
|---|---------|--------|---|---------|--------|
| ア | (A) 糸割符 | (B) 本陣 | イ | (A) 糸割符 | (B) 問屋 |
| ウ | (A) 割符 | (B) 本陣 | エ | (A) 割符 | (B) 問屋 |

日本史

問11 室町時代のできごとについて述べた以下の(1)～(8)の各文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、次の解答群ア～エからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

[解答群]

ア	X	正	Y	正	イ	X	正	Y	誤
ウ	X	誤	Y	正	エ	X	誤	Y	誤

- (1) X 管領には、足利氏一門の細川・斯波・大内氏が交代で任命された。
Y 鎌倉公方を補佐する関東管領は、山名氏が世襲した。
- (2) X 幕府は、京都で高利貸を営む土倉や酒屋に土倉役・酒屋役を課した。
Y 幕府は、交通の要所に関所を設けて関銭を徴収した。
- (3) X 曹洞宗では、夢窓疎石が将軍足利尊氏の帰依を受けた。
Y 浄土真宗では、蓮如が極楽往生を平易な文章で説いた。
- (4) X 観阿弥・世阿弥親子が猿楽能を完成させた。
Y 西山宗因の貞門俳諧が流行した。
- (5) X 雪舟が『秋冬山水図』を描いた。
Y 狩野元信が『洛中洛外図巻』を描いた。
- (6) X 寝殿造を取り入れた建築物として鹿苑寺金閣がある。
Y 書院造の建築物として慈照寺東求堂同仁斎がある。
- (7) X 吉田兼俱が『菟玖波集』を撰した。
Y 宗祇が『新撰菟玖波集』を撰した。
- (8) X 上杉治憲が足利学校を再興した。
Y 村田珠光が侘茶を創出した。

〔Ⅱ〕 次の文A～Gを読み、以下の問いに答えよ。

- A 1657年、明暦の大火により江戸城や市街地が焼失した。
- B 1707年、富士山が大噴火し、降砂による大被害をもたらした。
- C 1732年、天候不順の西日本一帯で害虫が大量発生し、全国におよぶ飢饉となった。
- D 1783年、浅間山が大噴火した。
- E 『春色梅児誉美』が刊行された。
- F 『解体新書』が刊行された。
- G 『好色一代男』が刊行された。

問1 Aが起きたときの将軍を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ア 徳川家光 | イ 徳川家綱 | ウ 徳川綱吉 |
| エ 徳川家宣 | オ 徳川家継 | |

問2 問1の将軍の在職期間中に幕府が実施した政策として正しいものを、以下のア～オから二つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 武家諸法度(元和令)を制定した。
- イ 田畑永代売買の禁止令を出した。
- ウ 殉死の禁止を命じた。
- エ 末期養子の禁止を緩和した。
- オ 禁教令を出した。

問3 Bが起きたときの将軍を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ア 徳川家光 | イ 徳川家綱 | ウ 徳川綱吉 |
| エ 徳川家宣 | オ 徳川家継 | |

日本史

問4 問3の将軍の在職期間中に、幕府は収入増の方策として貨幣の改鋳を行った。その貨幣改鋳を、将軍に上申した勘定吟味役として正しい人物を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ア 新井白石 | イ 柳沢吉保 | ウ 堀田正俊 |
| エ 荻生徂徠 | オ 荻原重秀 | |

問5 問3の将軍の在職期間中に、幕府が実施した貨幣改鋳はどのようなものであったのか。また、その結果として何が起きたのか。正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 小判の金の含有率を増やした結果、物価の上昇を引き起こした。
- イ 小判の金の含有率を増やした結果、物価の下落を引き起こした。
- ウ 小判の金の含有率を減らした結果、物価の上昇を引き起こした。
- エ 小判の金の含有率を減らした結果、物価の下落を引き起こした。

問6 Cが起きたときの将軍を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ア 徳川吉宗 | イ 徳川家重 | ウ 徳川家治 |
| エ 徳川家斉 | オ 徳川家慶 | |

問7 問6の将軍の在職期間中に幕府が実施した政策について述べた文として誤っているものを、以下のア～オから二つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 相对済し令を出して、金銀貸借による争いの訴訟を受けず、当事者間で解決することを命じた。
- イ 上げ米を実施し、その代わりに参勤交代の負担をゆるめた。
- ウ 旧里帰農令を発して、正業をもたないものに資金を与えて農村に帰ることを奨励した。
- エ 棄捐令を発して札差に貸金を放棄させた。
- オ 儉約令によって支出をおさえた。

問8 Dが起きたときの将軍を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ア 徳川吉宗 | イ 徳川家重 | ウ 徳川家治 |
| エ 徳川家斉 | オ 徳川家慶 | |

問9 問8の将軍の在職期間中に幕府が実施した政策について述べた文として誤っているものを、以下のア～オから二つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 生類憐みの令を廃止した。
- イ 南鐐二朱銀を鑄造させた。
- ウ 印旛沼・手賀沼の大規模な干拓工事を始めた。
- エ 大船建造の禁を解いた。
- オ 最上徳内らを蝦夷地に派遣した。

問10 Eの『春色梅児誉美』はどの時期に刊行されたか、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ア Aの前 | イ AとBの間 | ウ BとCの間 |
| エ CとDの間 | オ Dの後 | |

問11 Eの『春色梅児誉美』の著者を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ア 為永春水 | イ 柳亭種彦 | ウ 上田秋成 |
| エ 曲亭馬琴 | オ 式亭三馬 | |

問12 Fの『解体新書』はどの時期に刊行されたか、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ア Aの前 | イ AとBの間 | ウ BとCの間 |
| エ CとDの間 | オ Dの後 | |

日本史

問13 Fの『解体新書』を訳述した前野良沢、杉田玄白に学び、蘭学入門書である『蘭学階梯』を著述した人物を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ア 稲村三伯 | イ 西川如見 | ウ 青木昆陽 |
| エ 平賀源内 | オ 大槻玄沢 | |

問14 Gの『好色一代男』はどの時期に刊行されたか、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ア Aの前 | イ AとBの間 | ウ BとCの間 |
| エ CとDの間 | オ Dの後 | |

問15 Gの『好色一代男』と同じ著者による作品を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ア 『雨月物語』 | イ 『心中天網島』 | ウ 『冥途の飛脚』 |
| エ 『武道伝来記』 | オ 『浮世風呂』 | |

〔Ⅲ〕 次の文章A, B, Cを読み, 以下の問いに答えよ。

A 第一次世界大戦^(a)は日本に大戦景気^(b)をもたらした。日本は, ヨーロッパ諸国が中国問題に介入する余力がないことに乗じ, 中国進出を積極化^(c)していった。しかし, 1920年代には大戦景気が後退し, 以後, 日本は慢性的な不況に陥る。1923年に発生した関東大震災^(d)は経済に大きな打撃を与え, 1927年には, 金融恐慌^(e)が勃発した。その後, 浜口雄幸内閣^(f)の時代に不況は一段と深刻化した。1931年, 犬養毅内閣^(g)が誕生し, 高橋是清が大蔵大臣に就任すると, さまざまな政策を打ち出したことにより, 景気は回復していった。

問1 下線部(a)に関連し, ヨーロッパでは植民地の争奪をめぐり, 三国協商と三国同盟の対立が激化していった。この三国協商と三国同盟を構成する国の組み合わせとして正しいものを, 以下のア～オから一つ選び, その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 三国協商：ドイツ・オーストリア・イタリア
三国同盟：イギリス・フランス・ロシア
- イ 三国協商：イギリス・フランス・ロシア
三国同盟：ドイツ・オーストリア・イタリア
- ウ 三国協商：ドイツ・フランス・イタリア
三国同盟：イギリス・オーストリア・ロシア
- エ 三国協商：イギリス・イタリア・ロシア
三国同盟：ドイツ・オーストリア・フランス
- オ 三国協商：イギリス・フランス・オーストリア
三国同盟：ドイツ・ロシア・イタリア

日本史

問2 下線部(b)により、日本は飛躍的な経済発展を遂げた。この時の状況として誤っているものを、以下のア～オから二つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア アジア市場には綿織物、アメリカ市場には生糸などを輸出し、大幅な輸出超過となった。

イ 世界的な船舶不足により、海運業・造船業は活況を呈し、世界第2位の海運国となった。

ウ 鉄鋼業では八幡製鉄所や鞍山製鉄所が設立され、生産が飛躍的に伸びた。

エ 薬品・染料・肥料の分野では、ドイツからの輸入が途絶えたため、国産の化学工業が発達した。

オ 電力業では、大規模な水力発電事業が展開され、猪苗代・東京間の長距離送電も可能となった。

問3 下線部(c)に関連して、1915年、日本政府が袁世凱政権に二十一カ条の要求を行い、大部分の要求を承認させた。この時の内閣総理大臣(首相)と外務大臣(外相)の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 首相：大隈重信　－　外相：加藤高明

イ 首相：寺内正毅　－　外相：加藤高明

ウ 首相：大隈重信　－　外相：西原亀三

エ 首相：寺内正毅　－　外相：西原亀三

問4 下線部(d)と同じ年に虎の門事件が起きた。この事件を説明する文として正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 労働運動の指導者ら10名が警察署で軍隊によって殺害された。

イ 無政府主義者の大杉栄・伊藤野枝らが憲兵大尉に殺害された。

ウ デマにより、自警団によって多数の在日朝鮮人が虐殺された。

エ 無政府主義者により、当時、摂政であった裕仁親王が狙撃された。

問5 下線部(e)によって、中小銀行の整理・合併が進み、預金は五大銀行に集中した。この五大銀行ではないものを、以下のア～クから三つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ア 大倉 | イ 安田 | ウ 古河 | エ 三菱 |
| オ 第一 | カ 三井 | キ 浅野 | ク 住友 |

問6 下線部(f)の内閣から、ロンドン海軍軍縮会議に派遣された人物を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|---------|---------|
| ア 田中義一 | イ 広田弘毅 | ウ 若槻礼次郎 |
| エ 岡塚磨 | オ 幣原喜重郎 | |

問7 下線部(g)は、五・一五事件で暗殺され、その後、斎藤実内閣が誕生した。斎藤内閣の時代に起きた次の出来事Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- Ⅰ 塘沽停戦協定の締結
- Ⅱ 日満議定書の調印
- Ⅲ 国際連盟脱退通告

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ア Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ | イ Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ | ウ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ |
| エ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ | オ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ | カ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ |

B 日本は、ポツダム宣言にもとづいて連合国に占領されることになり、連合国^(h)による対日占領政策の最高機関として、ワシントンに (1) が設けられた。アメリカをはじめとする連合国は、日本の非軍事化と民主化を目指し、日本社会⁽ⁱ⁾の改革を進めていった。民主化政策が次々と実施されるなか、政党政治^(j)が復活した。1946年、日本国憲法が公布され、新憲法^(k)の精神にもとづいて、この時期に多くの法律が制定、改正された。一方、敗戦直後の日本では、極度の物不

日本史

足に加えて、通貨の増発により、猛烈なインフレーションが発生し、国民生活は危機的な状況となった。

問8 下線部(h)が発表される以前に、カイロ会談とヤルタ会談が行われた。この2つの会談のいずれにも出席していた人物を、以下のア～オから**すべて**選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア フランクリン＝ローズヴェルト イ チャーチル
ウ 蔣介石 エ スターリン
オ 毛沢東

問9 空欄 (1) にあてはまる語句として正しいものを、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 対日理事会 イ 国際連合 ウ 極東委員会
エ 最高司令官総司令部 オ 安全保障理事会

問10 下線部(i)に関連して、戦後進められた改革として正しいものを、以下のア～エから**すべて**選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 過度経済力集中排除法によって、持株会社やカルテル・トラストなどが禁止された。
イ 教育基本法によって、義務教育が6年から9年に延長された。
ウ 労働組合法によって、労働者の団結権、団体交渉権、争議権が保障された。
エ 農地改革によって、小作地が大幅に減少し、寄生地主制が解体された。

問11 下線部(j)に関連して、次の人物①～③が創設にかかわった政党を、以下のア～オからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

① 鳩山一郎

② 片山哲

③ 徳田球一

ア 日本進歩党

イ 日本自由党

ウ 日本共産党

エ 日本協同党

オ 日本社会党

問12 下線部(k)に関連して、この時期に制定、改正された法律の内容の説明として誤っているものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 民法が改正され、姦通罪が廃止された。

イ 警察法が制定され、国家地方警察とともに、自治体警察をつくることを定めた。

ウ 刑法が改正され、不敬罪が廃止された。

エ 地方自治法が制定され、都道府県知事は公選制となった。

C 1950年代半ばから1970年代初頭にかけての^(l)高度経済成長により、日本は資本主義国としての地位を確立し、国民総生産で世界第2位の経済大国となった。こうした経済成長優先の急激な工業化などにより、全国では深刻な大気汚染や水質汚染、騒音などの公害被害を生み出すことになった。その結果、阿賀野川流域でおきた (2)，神通川流域でおきた (3) などの四大公害をめぐる訴訟をはじめとする、企業や行政の責任を追及する訴訟が相次いだ。また、1954年にマグロ漁船第五福竜丸がビキニ環礁で行われたアメリカの水爆実験による放射能の灰を浴び、乗組員1人が死亡した。こうした事態を受けて、全国で^(m)原水爆禁止運動が広まった。

日本史

問13 下線部(1)に関連して述べた次の文X, Y, Zについて, その正誤の組み合わせとして正しいものを, 以下のア～クから一つ選び, その記号を解答欄にマークせよ。

X 1956年の『経済白書』で「もはや戦後ではない」と記された。

Y 1964年に, 日本は国際通貨基金(IMF)8条国に移行した。

Z 1965年に, カラーテレビの普及率が90%に達した。

ア	X 正	Y 正	Z 正	イ	X 正	Y 正	Z 誤
ウ	X 正	Y 誤	Z 誤	エ	X 正	Y 誤	Z 正
オ	X 誤	Y 正	Z 誤	カ	X 誤	Y 正	Z 正
キ	X 誤	Y 誤	Z 正	ク	X 誤	Y 誤	Z 誤

問14 空欄 (2), (3) にあてはまる語句として正しいものを, 以下のア～エからそれぞれ一つ選び, その記号を解答欄にマークせよ。

ア イタイイタイ病

イ 水俣病

ウ 新潟水俣病

エ 四日市ぜんそく

問15 下線部(m)の広まりによって, 第1回原水爆禁止世界大会が開催された。その開催地として正しいものを, 以下のア～オから一つ選び, その記号を解答欄にマークせよ。

ア 長崎

イ 広島

ウ 福岡

エ 東京

オ 静岡

(白 紙)